

チャレンジ！！オープンガバナンス 2022 市民／学生応募用紙

自治体提示の地域課題名 (注1)	No. - (事務局用)	自治体提示の地域課題名 SDGs との関係	自治体名 横浜市
チームがつけたアイデア名 (公開) (注2)	くほーず		

(注1) 地域課題名は、COG2022 サイトの中に記載してある応募自治体提示の地域課題名を記入してください。

(注2) アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。これは自治体提示の地域課題名とは別です。

1. 応募者情報 赤字部分は削除して該当の番号を記入

チーム名 (公開)	Code for Hodogaya		
チーム属性 (公開)	1. 市民、2. 市民／学生混成、3. 学生	<u>1</u>	
メンバー数 (公開)	2 名		
代表者 (公開)	志田健一		
メンバー (公開)	島田効太郎		

【注意書き】※ 必ず応募前にお読みください。

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2022_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2022 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。admin_cog2022@pp.u-tokyo.ac.jp

<応募内容の公開>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者と公開に同意したメンバー氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 公開条件について：

「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示-非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)
4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公開いたしません)
5. この応募内容のうち、「自治体との連携」は、非公開です。ただし、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイザーの段階で相談の上公開することがあります。

<知的所有権等の取扱い>

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「自治体との連携」中も同様でお願いします。
7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

<チームメンバー名簿>

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。)

アイデアの説明全体が肖像権・著作権等を侵害していないことの確認

○

2. アイデアの説明（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

(1) アイデアの内容、(2) アイデアの理由、(3) 実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

必要に応じて図表を入れていただいて結構です。

(1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、対象とする課題解決のために、何をする社会的な活動（サービス）なのか、をわかりやすく示してください。これが将来実現した場合、魅力的で新規性があり、実践したくなり、活用してみたい、そしてその結果として、課題が解決される、そんなワクワク感のあるアイデアを期待します。2ページ以内でご記入ください。

<応募チームとして解決したい課題の要点はこれ！をごく短く書いてください>

1. 紙媒体の区報（横浜市）は、ゴミの排出につながりエコではない
2. 地域情報が毎月アップデートされる各区の区報（横浜市）から横断的に情報を取得したい
3. 横浜市オープンデータポータルは LOD（Linked Open Data）における星数の少ないレベルの情報が多い

<この課題解決のために「何を」するアイデアか、それを「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」するかをわかりやすく書いていきます> <アイデアが具体的に実行される場面を想定してください。>

<よいアイデアを生むには関連データの分析確認とデザイン思考によるアイデアを使う人への共感が必要です>

課題解決のために・・・

- 紙媒体が中心の区報にデジタル化のメリットを発生させます
- 私たち Code for Hodogaya（Code for ブリゲード）が 2023 年 3 月末までに WEB 上に実装します
- 横浜市オープンデータポータルに公開されている区報（地域情報）をスクレイピングし、データベース化・LOD 化します
- データベース化・LOD 化された区報を可視化したり、各区の情報を横断的に閲覧できるようにしたりします
- 「くほーず」という WEB ページを公開し、検索エンジンを使用できるようにします



横浜市の区報（テキスト）を横断的に情報検索します。

Google 検索

くほーず（β版設置ページ）

2. アイデアの説明（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

くほーず
(Ward Report in Yokohama)

横浜市の区報（テキスト）を横断的に情報検索します。

保土ヶ谷

キーワードを入れて検索すると関連情報が検索結果として表示される

2022年12月浜市広報データ

2022/12/2

12ページまではほ도가や区版です 特集1 お金の電話はすべて詐欺です! 6 特集2 そのお困りごと、まずは民生委員・児童委員へ 7 ホームページからPDF版を見ることができます ほ도가やの絆がここにある 年末は商店街へ! 西谷商栄会 洪福寺松原商店街振興組合 保土ヶ谷駅西口さつき会 和田町商店街協同組合 天王町商店街協同組合 保土ヶ谷駅西口商店街 人情あふれる場所 掘り出し物に出会えるかも!? その道のスペシャリストぞろい 横浜FC J1昇格記念 行こう! 商店街 ほ도가やクイズラリー 開催期間▲12月10日（土）～2023年1月15日（日） 区内商店街にあるクイズに答えてプレゼントをゲットしよう! 賞品例 横浜FC ●選手ユニフォーム（2022シーズン） ●2023シーズン 開幕戦チケット 商店街で買い物をするときに クイズを探してみよう! 藤原 功佑 選手 ～ほ도가やクイズラリー～ 問題（例題） 期間 1/15まで 横浜FCのエンブレムの鳥の名前は? ～横浜FC J1昇格記念 行こう! 商店街～ 商店街の店舗内にある問題に答えて賞品を当てよう! 問題は全9問! たくさん答えて豪華な賞品を狙ってね! 賞品 ・横浜FCユニフォーム ・横浜FC2023シーズン 開幕戦チケット ・横浜FCグッズ など 対象商店街 天王町商店街協同組合、洪福寺松原商店街振興組合、和田町商店街協同組合、保土ヶ谷駅西口商店街、保土ヶ谷駅西口さつき会、西谷商栄会、和田町駅前商店街、上星川商店会、峰沢商店会、千丸台商店会、笹山商店会、アクティ天王町商店会、星川商店会 ▲詳細・申込方法 区商店街連合会に新しい仲間が加わりました! アクティ天王町商店会 場所 天王町一丁目の西側 店舗数 29店舗 安心と安全を心掛け、明るく楽しい商店街を目指しています! 会長 木村さん 今年の4月に発足! 星川商店会 場所 星川駅周辺 店舗数 54店舗 地域に笑顔と活力を 生み出すべく、今後も活動していきます! 会長 林さん 祝 横浜FC J1昇格! 2023シーズンもニッパツ三ツ沢球技場を HAMABLU（ハマブルー）に染めて、横浜FCの勝利を後押ししよう! 問合せ 商店街について : 区役所地域活動係 電話 334-6302 FAX 332-7409 ほ도가やクイズラリーについて : 区役所生涯学習支援係 電話 334-6308 FAX 332-7409 特集1 お金の電話はすべて詐欺です! こんな電話、あなたにもかかってきます! 還付金詐欺 保土ヶ谷区役所の○○です。お客様の保険料に過払い金があり、今すぐ手続きをすれば戻ってきます! 今から説明しますので、その通りに操作してください。 うまい言葉で誘導し、犯人の口座にお金を振り込ませます。 ATMでお金が戻るとは 絶対にありません! 振り込み詐欺（オレオレ詐欺） 会社のお金が入ったカバンを落としちゃって、お金が至急必要なんだ… ■銀行 何に使われますか? 息子がどうしても必要だと… 本人や家族に事実確認を! 事前に、合言葉などを決めておきましょう。 キャッシュカードすり替え詐欺 ▲▲銀行の者ですが、お客様のキャッシュカードが不正に利用されています! これからご自宅へカードの確認に伺いますので… 封筒にカードを入れてください。 封印しますので、印鑑を用意してください。 印鑑を取ってきます。 キャッシュカードは絶対に他人に渡してはいけません! 区内でも特殊詐欺の被害が増えています! 被害件数 2021年 23件 2022年 38件 被害金額 約5,500万円（10月末時点） 年末年始は特殊詐欺やひったくり、空き巣など、あなたのお金を狙った 犯罪が増加します。 ぜひ注意してください! 保土ヶ谷警察署長 寺さきさん STOP! 被害に遭わないために大切なのは… 犯人と話さないことです! 電話に出る前に、必ず相手を確認しましょう。 ◆@常に留守番電話に設定し、 相手・内容が確認できるまで応答しない いつも留守電に設定しましょう ◆A迷惑電話防止機能付き電話機を活用する この通話は迷惑電話防止のために録音されます。 ◆B家族や警察、近所の人に相談・情報共有を! 何度か詐欺の電話を受けたので、地域で共有しています。 協力合って 被害を防ぐことが大切です! 川島町 長野さん ほ도가や防犯川柳 コンクール作品募集 対象 区内在住・在勤・在学 テーマ 特殊詐欺の犯罪と被害防止（小中学生の部・一般の部） 申込み 2023年1月6日消印有効ではが

① 自動的に取得した区報情報（テキスト）をサイト上に表示することもできる

2. アイデアの説明（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

このアイデアを提案する理由（なぜ）について、それをサポートするデータを根拠として示しつつ 2 ページ以内で説明してください。ここではアイデアの必要性、効果を確認します。データとは、統計類などの数値データやアンケート・インタビュー・経験の記述、関連の計画、既存の施策などの定性データも広く含みます。データは出所を明らかにしてください。

<このアイデアを提案する理由（なぜ）を書いていきます>

<先の（1）で書いた「何を」「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」というアイデアの内容を支えるための、「なぜ」このアイデアがいいのか実現したいのかを上記のデータを示しつつ書いていきます>

現在、横浜市では毎月更新される紙媒体の区報が各区で配布されています。

しかし、紙媒体の区報は毎月約 158 万部が発行されており、ゴミの排出（概ね 16t）、インキの消費につながりエコとはいえない状態です。

一方、横浜市オープンデータポータルにて PDF 版とテキスト版が公開されています。但しこちらは閲覧するまでのプロセスが長いことと LOD（Linked Open Data）の観点から良いものといえません。

そこで、地域情報が毎月アップデートされるタイミングで、各区の区報を自動取得し、WEB サイトに設置した検索賢人から横断的に情報検索できるようにします。

さらに LOD のレベルを上げたり、SDGs に関連づけたりして、独自に情報をデータビジュアラーゼーションします。

それにより紙媒体の区報を削減し、本来紙媒体だったもののデジタル化/利便性向上を達成することができます。

そして、このアイデア「こうほーず」のローンチによって横浜市民の誰もが地域の情報に容易にアクセスできること、AI が可読して内容を人間に伝えるようになることが実現したいことです。

データ出典元

[横浜市オープンデータポータル](#)

[広報横浜広告](#)

--

2. アイデアの説明（公開）

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）の大まかな規模とその現実的な調達方法、アイデアの実現にいたる時間軸を含むプロセス、実現の制度的制約がある場合にはその解決策等、アイデア実現までの大まかな流れについて、2 ページ以内でご記入ください。ここでは実現可能性を確認します。

<アイデアに即した実現に向けての具体的な活動を上記のポイントに即して工夫して書いていきまず>

<以下のように分けて書いていきます>

1. 実現する主体・Code for Hodogaya
2. 実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）・仲間やステークホルダーの大まかな規模・とその現実的な調達方法
3. 実現にいたる時間軸を含むプロセス ・ブラッシュアップ（公式ローンチまで 3 ヶ月程度）

A large empty rectangular box with a black border, intended for content.